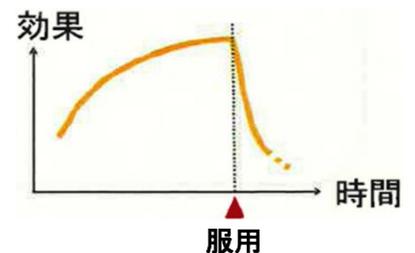


# 安定ヨウ素剤についての説明書

- ◆ 放射性ヨウ素による甲状腺の内部被ばくを予防・低減するために、安定ヨウ素剤を配布します。
- ◆ 安定ヨウ素剤は、服用後、約 24 時間内に体内に入った放射性ヨウ素が甲状腺へ取り込まれるのを抑制します。
- ◆ 安定ヨウ素剤は、外部被ばくや放射線ヨウ素以外の放射性物質には全く効果がありません。  
服用後も、避難や一時移転、屋内退避を続けてください。
- ◆ 配布を希望されない場合は、配布員にお伝えください。

## 安定ヨウ素剤の服用について

- ① 安定ヨウ素剤は服用するタイミングが重要になります。  
国、県または市町から 指示があったタイミング で服用してください。
- ② 1 人 1 回分を配布しますので、配布員に年齢を伝えてください。  
各年齢の服用量は以下のとおりです。



### 服用量（1 人 1 回分）

生後 1 ヶ月未満	ヨウ化カリウム内服ゼリー 16.3mg	1 包
生後 1 ヶ月以上 3 歳未満	ヨウ化カリウム内服ゼリー 32.5mg	1 包
3 歳以上 13 歳未満	ヨウ化カリウム丸 50 mg	1 丸
13 歳以上	ヨウ化カリウム丸 50 mg	2 丸

※ 40 歳以上の方は、服用する必要性は低いとされております。

※ 3 歳以上の方で丸剤が服用できない方は、内服ゼリーを指示どおり服用してください。

## 安定ヨウ素剤が服用できない方

下記に該当する方は、健康上 安定ヨウ素剤を服用できませんので 配布員にお伝えください。

- ◇ 安定ヨウ素剤の成分またはヨウ素（うがい薬のポビドンヨード液や喉消毒薬のルゴール液に含まれます）に対してアレルギーがある方

## 未成年者・妊娠している方・授乳中の方

未成年者（新生児含む）や妊娠している方、授乳中の方は服用を優先すべき対象者です。

- ◇ 年齢が低いほど放射性ヨウ素による内部被ばくのリスクは高くなります。
- ◇ 副作用のリスクよりも、服用しないことによるリスクの方が大きいです。
- ◇ 授乳者の方は、安定ヨウ素剤服用後、出来る限り授乳を避けてください。  
(※断乳できない場合は、避難先の自治体職員に相談してください。)
- ◇ 妊娠している方、授乳中の方、新生児は服用後の経過観察が必要となります。  
医師や薬剤師、あるいは所定の相談窓口までご相談ください。

裏面の説明も必ず読んでください。

